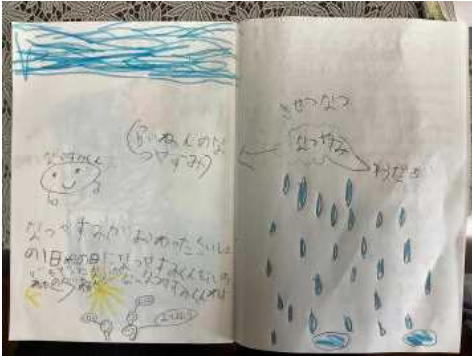


# 校長室より

暗唱だより  
令和6年11月  
第三吾孺小学校長  
川中子 登志雄



運動会・三吾スポーツフェスタも大成功に終わり、あっという間に11月となりました。

後期に入って、それまで担任の先生が全員に同じ課題を出していた「宿題」をやめることになりましたが、みなさん、「自学のすすめ」をみて自分で家庭学習を進められていますか？ 誰だって、それぞれ得意なことや苦手なこと、興味なることなどは人それぞれ違うのでみんなが同じ課題に取り組むのではなく、一人ひとりが、自分で決めた、自分に合った課題に取り組むほうが良いですね。この「校長室暗唱チャレンジ」に取り組むのも、立派な「自学」です。多くの皆さんに挑戦してほしいと思っています。

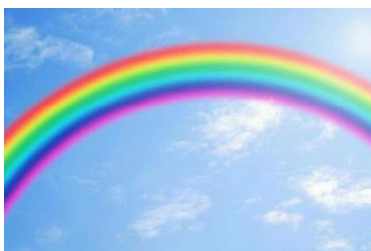
さて、先日、すてきな取組をしている人がいましたので皆さんに紹介します。左の写真は、1年生のMAさんが、9月の課題「わすれもの」を覚えるときに書いたノートです。詩のイメージを絵や言葉で表して覚

えたのだそうです。暗唱もとても上手にできていました。とても素敵な「自学」のやり方だなと思いました。また、3年生のNYさんは、前期の自己評価（キャリア・パスポート）に「自分で詩を書いて、詩集を作りました」と書いてありましたので、私にもぜひ見せてくださいとお願いしたところ、手作りの「詩集」を見せてくれました。優しい気持ちの表れた、すてきな詩が集められていました。二人とも、自分で工夫して自学に取り組んでいて、私もとても嬉しくなりました。

暗唱の課題は、難しいものも多いので、深く理解するために自分で調べてみたり、おうちの人に聞いてみたりするのも良いと思います。英語の課題については、一緒に解説動画も配信していますので、練習の助けになればいいなと思っています。ぜひ、挑戦してみてください。

11月の暗唱課題は、「俳句七句」です。松尾芭蕉、小林一茶、与謝蕪村の、とても有名な俳句を覚えてみましょう。俳句は、たった17音で宇宙をも表現する、日本独自の詩です。5, 7, 5のリズムで、声に出して練習してみてください。

## 11, 12月の英語の暗唱は「トゥルー・カラーズ」



今年度4つ目の英語課題は、アメリカの歌手・シンディ・ローパーさんという人が歌ってヒットした「トゥルー・カラーズ」（本当の色）という歌から選ばれました。「あなたには、（他の人とは違う）輝く本当の色がある。それを恐れずに見せてください。」と歌われています。本当の色、とは、その人の「個性」です。一人ひとりの良さを大切にしたいですね。